

# 吉岡町議事録作成支援システム導入業務仕様書

## 1 業務名

吉岡町議事録作成支援システム導入業務

## 2 目的

議事録作成に係る時間等を削減し、より多くの議事録をより早く住民に公開するため、AIを用いた議事録作成システムを導入するもの。

## 3 業務の内容

### (1) 履行期間

ア 導入について 契約締結日の翌日から令和5年8月31日まで

イ 使用及び保守について 令和5年9月1日から令和6年3月31日まで

### (2) 実施場所 群馬県北群馬郡吉岡町企画財政課等

### (3) 業務詳細 以下で掲げる仕様を満たす内容とする。

ア 議事録作成支援システム及びマイク等備品の調達及び設定

イ 導入に伴う研修及び保守サポート

## 4 ライセンス数等

議事録作成支援システム 1ライセンス

マイク 16台

マイク附属品 一式

## 5 システムの要件

### (1) 基本機能

ア AI等の先端技術を用い、音声を自動的に認識して文字化を行うシステムであること。

イ 利用方法は、USBキー制御（インストール台数無制限、契約ライセンス分のUSBキーによる制御）が望ましい。

ウ 会議、Web会議等対面及び非対面の幅広いシーンで利用でき、オフラインでも使用することのできるスタンドアロン型文字起こし支援アプリケーションであること。

エ リアルタイムでの音声認識に加え、録音した音声データを取り込んで文字化するバッチ認識にも対応していること。

オ 音声認識で文字化されたテキストから順次、修正作業に着手することができること。

カ 音声の録音からテキストの編集、文字起こし内容の出力まで1つのアプリケーション内で行えること。

キ 視聴用に音声認識で文字化されたテキストや文字起こし内容を別の画面に表示できることが望ましい。

- ク 音声の再生やテキストの編集は、キーボード操作だけでも行えること。
- ケ 音声認識辞書を簡易カスタマイズできる単語登録機能が搭載されていること。
- コ アプリケーションは、端末（Windows パソコン）にインストールして利用できること。

## (2) 音声認識機能

- ア 不特定話者対応で事前に話者の音声の登録・学習が不要であること。
- イ 単語認識ではなく連続音声認識であり、発話内容を一字一句文字化できること。
- ウ 話し言葉の音声認識ができること。
- エ 音声認識の速度を調整できること。
- オ ユーザー辞書に登録された単語を用いて音声認識ができること。
- カ 音声認識を停止せずにユーザー辞書に単語を追加登録でき、かつ、即時反映され文字化できること。
- キ 音声認識辞書やユーザー辞書に登録されていない単語が認識、編集されたとき、未登録単語として表示され、単語登録ができること。
- ク 自動的に句読点の出力ができること。
- ケ 話者振り分けができること。また、振り分けられた話者情報から自動で話者識別ができること。

## (3) リアルタイム音声認識機能

- ア 複数のサウンドデバイスを選択し、音声を入力できること。
- イ 入力した音声をリアルタイムで音声認識ができること。
- ウ 選択したサウンドデバイスごとに発言者の名前を割り付けることができ、その発言者ごとに認識結果を表示することができること。

## (4) 音声ファイル認識機能

- 音声ファイル（MP3, WMA, WAV, M4A）、動画ファイル（WMV, MP4）に対し、音声認識ができること。

## (5) 表示機能

- ア 認識結果を発話時間、発話者、発言内容の項目に分けて表示できること。
- イ 発話時間の昇順で表示できること。
- ウ 認識結果、編集結果を別の画面に表示できること。

## (6) 編集機能

- ア 発言内容単位で音声を聞きながら認識文字列を修正・編集できること。（バッチでの音声認識時）
- イ 発言内容の削除ができること。
- ウ キーボードショートカットのカスタマイズが自由に設定できること。
- エ キーボードとマウスを使用して編集作業ができること。
- オ キーボードのみでも（マウスを使わなくても）編集作業ができること。
- カ 編集結果の項目を選択して Microsoft Word、Microsoft Excel、CSV（カンマ区切り）、テキストファイルに出力できること。Microsoft Word の場合は、指定した書式で出力できること。
- キ 音声データのみを音声ファイル（WAV または M4A）へ出力できること。

- ク 重要な単語（キーワード）を設定することで、テキスト化された発言内のキーワードをハイライト表示できること。
- ケ 発言内容ごとに、「重要チェック」「決定事項」等のタグをつけることができ、編集やテキストファイル出力後に該当箇所を確認しやすくできること。
- コ 発言内容に対して絞り込み検索ができること。
- サ 絞り込み検索において、タグ、出席者、キーワード等で検索を絞り込むことができること。
- シ 絞り込み検索で絞り込んだ内容のみをテキストファイルに出力できること。

#### (7) 音声再生機能

- ア 一つの発話の編集が終了したら、自動的に次の発話の編集に入り、音声も自動再生できること。（バッチでの音声認識時）
- イ ピッチを変えずに音声の再生速度の変更ができること。
- ウ 選択した発言内容の音声をループ（繰り返し）再生できること。

#### (8) 保存機能

- ア 音声認識した音声や認識結果、編集結果は自動的に保存できること。
- イ 保存したデータは一覧で表示できること。
- ウ 保存したデータを削除できること。
- エ データ保存フォルダを任意の場所に変更できること。

### 6 動作環境

次の環境で動作すること。

- (1) CPU インテル® Core™ i5 プロセッサ
- (2) メモリ 8GB
- (3) ハードディスク 1GB の空き容量
- (4) OS Windows®10 日本語版 64bit 版

### 7 保守サポート

- (1) Web 問い合わせフォームまたはメールによるサポートサービスを行うこと。
- (2) 不具合発生時に復旧対応を行うこと。
- (3) アプリケーションの定期バージョンアップを行うこと。
- (4) 製品バグフィックス及び最新バージョンアップモジュールの提供サービスを行うこと。
- (5) Windows の OS や Web ブラウザのバージョンアップに対応すること。
- (6) 職員による運用技術向上にあたっての考え方や手法の明示等によるサポートを行うこと。
- (7) 操作研修で用いる資料は、操作マニュアルを作成のうえ、紙媒体と電子媒体で発注者に提供すること。
- (8) マニュアル等の取扱い説明書を納品すること。
- (9) 詳細なサポート体制や障害対応等保守内容については提案すること。なお、利用可能な時間の想定は、土日・祝日・年末年始(12月29日から1月3日)を除く、午前8時

30分から午後5時15分までとする。

#### 8 その他の事項

本仕様に定めのない事項及び疑義が生じた事項については、本町と本業務の受託者で協議のうえ決定する